








【AVASTIN/FOLFOXIRI療法について】 (アバステン+イリノテカン+エルプラット+5-FU+レボホリナート)

お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
薬の名前	作用	点滴時間														
プロイメンド注 デキサート注 ガスター注 ポララミン注	吐き気止めとアレルギー予防です	30分														
アロキシバグ	吐き気止めです	15分														
<u>アバステン注</u>	抗がん剤です	90分														
<u>イリノテカン注</u>	抗がん剤です	90分														
<u>エルプラット注</u>	抗がん剤です	エルプラット注とレボホリナート注同時に2時間														
レボホリナート注	5-FUの効果を強める薬です															
<u>5-FU注(持続)</u>	抗がん剤です	48時間														
			← 48時間 →													

アレルギー症状がなければ
2回目は点滴時間が60分
3回目は30分になります

☆点滴中、汗や鼻水、唾液が多く
出ることがあります。
☆お薬が便に出てくるため、便秘を
しないように注意してください。

しびれが出やすいお薬です。
5日間は冷たい物を避けてく
ださい。

治療による副作用

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
自覚症状	手足のしびれ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。点滴後5日間は、冷たい物の飲食及び接触を避けてください。															
	アレルギー様症状	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	痒みや赤み、顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。															
	下痢	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	便の回数が多くなったり強い腹痛をとまることがあります。1日4回以上、水の様な便が出るときは病院に連絡して下さい。															
	吐き気	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	吐き気が起こることがあります。我慢せず、吐き気止めの薬を使いましょう。															
	倦怠感	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
疲れ、脱力感などを感じたときは無理をせず、体を休めてください。																
口内炎	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
口の中が荒れて痛みが出ることがあります。刺激物は避けて、歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																
色素沈着	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																
手足症候群	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
手足がチクチク痛い、赤く腫れる、ひび割れ、水疱が生じることがあります。保湿剤を使い手足の乾燥を予防しましょう。																
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
治療開始2週間後から抜け始めます。頭皮の清潔を保つようにしましょう。																
検査値	白血球減少	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。37.5度以上の発熱時はお知らせ下さい。															
	赤血球減少(貧血)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
めまい・ふらつき・立ち眩みなどの症状がでたりするので注意しましょう。																
血小板減少	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
鼻血や歯ぐきから血が出やすくなる可能性があります。普段よりも長めに止血するようにしましょう。																

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせ下さい。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどがありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。